

広報

EBETSU

えべつ

あなたとまちをつなぐ

目次

- 6 住宅取得を支援
- 7 野幌に市民憩いの緑空間
- 8 新生活の手続きはお早めに
- 11 サイクルシェアリング会員募集
- 12 青少年文化賞・スポーツ賞

2017

3

vol.929

巻頭特集

輝け★学生パワー

若い力でまちを元気に!



「FUSOSIKI フェスティバル」の最終日に、風呂敷のファッションショーを行う「FUSOSIKI オンステージ」が開催されました。北翔大学短期大学の学生が企画・運営し、風呂敷の幅広い活用方法を紹介。また学生たちは、風呂敷を使ったドレス姿で登場し、会場を彩りました。(2月12日(日) セラミックアートセンター)



- 1・4 札幌学院大生が、栗山町で子育てボランティア。
- 2 4大学の学生が、栗山ウィンターフェスでヒーローショーに出演。子どもたちに大人気でした。
- 3 酪農学園大生が大麻銀座商店街のイベント「ブックストリート」で、古本販売のお手伝い。
- 5 北翔大と札幌学院大の学生が、EBRI (エブリ)にチョコレートを作成。巨大なサンタがクリスマスを彩りました。



輝け★学生パワー

若い力でまちを元気に!

江別は、約1万人の大学生が集う「学生のまち」。
 しかし、多くの学生は卒業後に江別を離れてしまいます。
 "まちを好きになってほしい" "住み続けて欲しい"と、
 市内4大学と8市町が連携して、学生を地域のイベントなどに受け入れる「学生地域定着事業」を昨年から始めました。
 これまで※63プログラムに、延べ830人の学生が参加し、
 地域の人と出会い、まちを盛り上げています。

※平成28年2月から平成29年1月末まで

大学生を地域へ「学生地域定着事業」



市内4大学の学生は、「学生地域定着推進広域連携協議会」（市内4大学と関係団体、8つの市町で構成）から紹介を受けて、各地域の祭りやイベントなどに参加しています。

学生、地域に 飛び出す



地域へ飛び出し、学ぶ学生たち。地域の人のつながりは、将来につながる、貴重な経験です。参加した学生に話を聞きました。



1・3_南幌町のワークショップ。参加した住民とまちづくりのアイデアをまとめ、発表しました。
2_学生が郷土資料館で江別未来創造フォーラムのゲストに、江別の歴史を紹介。江別式土器などを説明しました。
4_2日間かけて、芦別市を学びました。写真は観光スポットの「旭ヶ丘公園 サル山」。



地域活動の楽しさを知り 将来の夢を決めた

「将来はまちづくりに携わり、北海道を盛り上げたい」酪農学園大学に通う遠藤千尋さん(21歳)は笑顔で話します。遠藤さんは、昨年夏から学生地域定着事業のプログラムに参加したことがきっかけで、4月からは、札幌学院大学大学院でまちづくりを学ぶことに決めました。将来は、まちづくりイベントの主催者や司会者になりたいと話します。

もともとまちづくりに興味があったという遠藤さんは、大学の講義で配られた「学生地域定着事業」のチラシを見て申し込みました。

最初のイベントは芦別市のまちづくりに学生目線で提言すること。芦別市内の農家や観光施設を回り、地域の特徴や取り組みを学んだ後、体験型観光ツアーへのアイデアを発表しました。

「地域の人の活動がとても楽しかった」という遠藤さんは、続いて南幌町の総合計画へ意見するまちづく



酪農学園大学4年
遠藤 千尋さん(21)

りワークショップに参加。まちの子育て支援や情報発信の仕方などにアイデアを出し、住民を交えての話し合いにやりがいを感じたと言います。

初めて江別を知った

江別市内の活動では、昨年10月に江別青年会議所が主催した「江別未来創造フォーラム」の企画・運営に参加。一日かけて江別について勉強し、フォーラムのゲストに、郷土資料館などで江別の歴史を説明しました。

奈井江町出身の遠藤さんは、この時に初めて江別を詳しく知ったそうです。「入学からずっと住んでいたのに、れんがなどの特産品も知りませんでした。江別をもっと知るために、これからまちを見て回りたい」と話し、江別の歴史や文化を知り、地域の人と関わったことで、今まで以上に江別への愛着を持ったそうです。

つながりを大事にしたい

「芦別で知り会った農家さんと呼ばれ、先日餅つきに参加しました。プログラムが終わった後でも、地域の人と交流ができてすごく嬉しい」と、これからも地域とのつながりを大事にしたいと話します。

学生が育ち 地域も育つ



学生の力は、地域に
活気と笑顔を与えます。
祭りを主催する地域のひと
市内企業の方に話を聞きました。



1_ えべつ北海鳴子まつりで、江別青年会議所の会員と焼き鳥を焼く学生たち（中央2人）。お互いに勉強や仕事内容を聞くなど、世間話も弾みました。

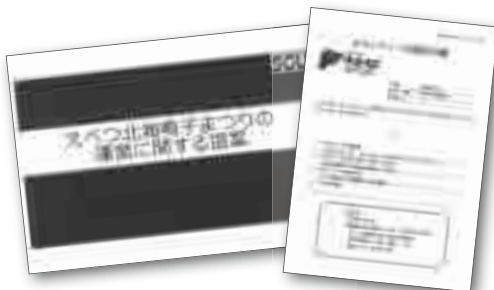
2・3_ 札幌学院大学の学生たちが、ステージで出店をPR。メニューを紹介した看板は手作り。若い学生の登場で、観客から注目を集めました。

学生の笑顔が祭りの活気に

「楽しそうな学生がいると、人は自然と寄ってきます。彼らの笑顔は、祭りの活気を生み出していますよ」毎年7月に野幌地区で開催される、えべつ北海鳴子まつり。全道のYOSAKOIソーランチームが集まり、夜まで華やかな踊りが披露されます。この祭りの実行委員長を務める山保義和さん（42歳）は、4年前からこの祭りに学生ボランティアを受け入れています。

一生懸命取り組む姿に刺激

もともと札幌学院大学経営学科の学生を、実践授業の一環として受け



左 / 札幌学院大学の学生が作った提案書。SNSでの情報発信など、祭り発展のアイデアが詰まっています。右 / 学生に渡すボランティア活動証明書。就職活動などで、地域活動をPRするのに役立っているそうです。



えべつ北海鳴子まつり
実行委員長
有限会社やまほでん
き代表取締役
山保 義和さん(42)

入れたのがきっかけ。「楽しい」「勉強になる」と学生に好評で、運営の助けにもなったことから、毎年受け入れることにしました。

昨年は、学生11人が鳴子まつりに参加。学生たちは、2日間、出店の焼き鳥販売や会場設営などで活躍しました。「仕事を任せると、自ら考えて工夫し、一生懸命手伝ってくれます。焼き鳥の売り上げを伸ばそうと売り子になって練り歩いてみたり、ネットを使って情報発信したりね。行動力と発想力に刺激を受けました」と山保さんは振り返ります。

若い担い手を期待

世代交代などが課題でもある地域の祭りですが、山保さんは学生の力に期待を寄せます。「市外に就職しても、まちを好きになってもらえれば、お手伝いや遊びに来てくれる人もいるでしょう。そうすれば、祭り継続の力になるし、まち全体の発展にもつながります」。

学生×地域

お互いにメリット 広がる可能性

学生との連絡調整や現地への同行など、地域と学生をつなぐ2人に話を聞きました。



学生地域定着事業 業務委託先
NPO 法人えべつ協働ねっとわーく

事務局長 理事
成田 裕之さん (42) 橋本 正彦さん (39)

橋本さん 「受け入れる地域と参加する学生、双方にメリットがある」これがこの事業の特徴であり、肝だと思えます。世代を超えて企画し、運営することは学生にとって大きな経験になります。また、若い人の力は、高齢化の進む地域に刺激と活気を与え、まちの未来も明るくします。この事業を入口に、地域と学生が繋がってほしいですね。

成田さん 「地域で活動してみたい」と考えている学生は、実は多いのです。この事業はそのニーズをすくいあげ、地域の活性化につなげる重要な役割を持ちます。参加した学生の中には、将来の夢を「まちづくり」と決めた人や、自ら企画して地域活動を始めた人もいます。一方で、地域の人と学生で興味や関心が食い違うなど、マッチングの課題もあります。これらを改善していけば「地域×学生」の可能性はこれらからどんどん広がっていくと思います。

地域で市内学生を受け入れてみませんか？

「イベントなどを学生と協力して作ってみたい」、「大学生のアイデアが欲しい」などのご相談はこちらへ！

えべつ協働ねっとわーく ☎ 374-1460
企画課大学連携担当 ☎ 381-1015

活動の様子は
「学生地域定着推進広域連携協議会」
ホームページ、フェイスブックへ

学生地域定着

検索

★輝け★学生パワー

若い力でまちを元気に！



1_ 江別未来創造フォーラムは、無事成功。当日も学生は裏方で活躍しました。

2_ 江別青年会議所と北海道情報大学の学生が共同企画したスノーフェスティバルの「ソリ競争」。子どもたちに大人気でした。

地域貢献のやりがいを伝える

「地域のために一緒に頑張れる仲間を増やしたい」と熱く話すのは建設業の(株)石川組に勤務し、江別青年会議所の副理事長を務める深瀬さん(38歳)。深瀬さんは、同会議所主催イベントに、積極的に学生を呼び込み、地域を盛り上げようと尽力しています。



株式会社石川組
江別青年会議所副理事長
深瀬 聡 さん (38)

夏祭り「まるごと江別」では、学生用にボランティアプログラムを作ったほか、「江別未来創造フォーラム」と「スノーフェスティバル」では、企画から学生に参加してもらい、学

生のアイデアを反映しました。

「まちづくりには、若い人の意見も大事です。学生が地域に参加できる場を増やし、やりがいを感じてほしい」と深瀬さん。地域活動への参加によって、学生が江別に愛着を持ち、定住につながることを期待しています。

地元企業に目を向けてもらう

また、地元企業の立場としても学生との関わりを大切にしています。2月からは、(株)石川組で大学生を受け入れ、職場体験をしてもらうインターンシップも行っています。深瀬さんは、「地元企業では、少しずつ事業の担い手が減っています。地域活動を通して、学生が地域を支える企業に、目を向けるきっかけになってもらえれば嬉しい」と話します。



住宅取得支援補助金を活用した湯川さんご一家

多世代世帯や子育て(多子)世帯の 住宅取得を支援 江別市住宅取得支援事業補助金

江別市住宅取得支援事業は、一定の要件を満たす世帯に、住宅購入やリフォームにかかる費用の一部を市が助成する制度です。

平成28年度は、162世帯の応募がありました。親世帯と子世帯との同居や近居の応募割合が高く、また市外からの転入世帯は88世帯で、市内のみならず、市外居住者からも反響が大きかった事業です。これから住宅購入やリフォームをお考えの方はぜひお問い合わせください。

平成28年度募集結果

(補助別申請世帯数の内訳)

同居・近居 住宅取得補助

(最大50万円) : 88世帯

要件：親世帯と子世帯が市内で同居または近居するために住宅を取得する方



同居リフォーム補助

(最大40万円) : 15世帯

要件：親世帯と子世帯が市内で同居のためにリフォームを行う方



多子世帯 住宅取得補助

(最大40万円) : 59世帯

要件：18才未満の子どもが2人以上いる世帯で市内に住宅を取得する方



詳細は電話か市ホームページへ

補助の要件や加算などについては市ホームページをご覧ください。



建築指導課 ☎ 381-1042
(高砂町6 市役所別館1階)



江別市 住宅取得 支援

検索

利用者の声

大麻で3世代同居を始めた湯川さんご家族に伺いました。

Q 同居した感想は？

A 仕事があるので育児を妻に任せがちですが、協力してくれる親が近くにいるのとても安心です。

同居・近居の支援は喜ぶ方も多いのではないのでしょうか。

Q 制度を知ったのは？

A 二人目の子どもが生まれ、そろそろ家を建てようかと考えていた時に、各市の支援策を調べていたところ、江別市のホームページでこの補助金を知りました。

Q 応募のきっかけは？

A 住んでいた札幌から実家の

ある大麻によく遊びに来ていたので、江別市内の物件を探していました。

この補助制度が子育て世帯や親との同居・近居を支援する制度で、実家が建て替えを検討していることもあって、二世帯住宅を建てることに決めて応募しました。

Q 利用した感想は？

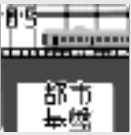
A 同居・近居住宅取得補助を利用しましたが、私の場合は、市外からの転入による加算と、子どもが二人以上いる世帯への加算、さらに新築を市内業者に依頼したことによる加算もあり、最大の50万円の補助が利用できました。

申請手続きは業者さんが全て行ってくれたので、特に負担にはなりませんでした。

Q 江別に住んでみていかがですか？

A 公園が多く、閑静な住宅街なので子育てにはとても良い環境だと思います。

子育て環境がさらに充実して、子育て世帯が増えれば、地域に活気が出ると思いますし、同世代の方と交流の機会が多くなればと思います。



野幌に市民憩いの緑空間を検討

野幌地区都市緑地等整備・保全年方針

江別の顔づくり事業では「野幌地区都市緑地等整備検討委員会」で、都市緑地とグリーンモールの整備・保全年方針などを検討しています。

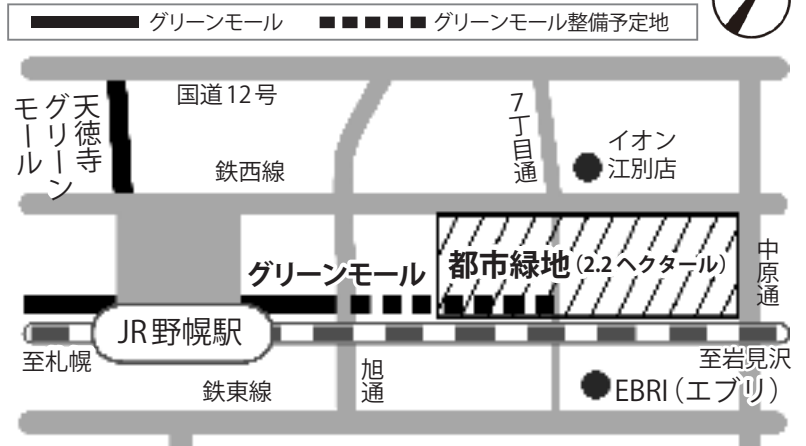
検討を進めている都市緑地は、都心の希少な自然である野幌駅東側の鉄道林(約2.2ヘクタール)を、市民の憩いの緑空間として整備・保全を図るものです。計画地は右図をご覧ください。

〔詳細〕 都心整備課 ☎ 381-1082

グリーンモールとは

既存の緑を生かしながら景観的に美しく、歩いて楽しいまちをつくるために整備を進める、歩行者と自転車に配慮した自転車歩行者道です。野幌駅から東西南北につながるグリーンモールの整備を進めています。

都市緑地位置図



都市緑地等の整備・保全年方針(案) ※各イラストはイメージです

1 憩いのゾーン



散歩・休憩・語らいの場となるよう、ベンチやあずまや、トイレ、花壇などを設け、休憩できるようにします。

2 エントランスゾーン

都市緑地、グリーンモール、EBRI(エブリ)などの玄関口。沢の地形を変えないように歩行空間を広げます。

3 集いの広場ゾーン



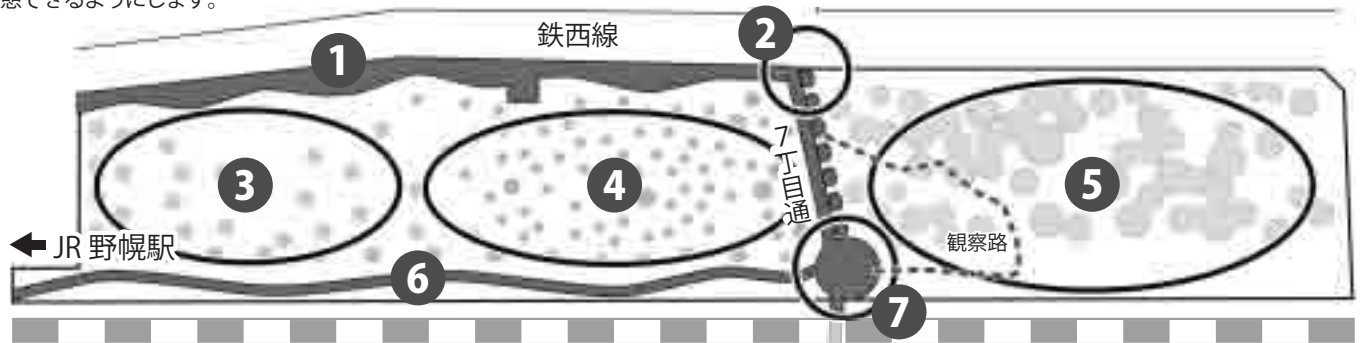
イベントや健康づくり、遊び、一時避難場所などに使える空間を確保し、広葉樹に植え替えて、緑豊かな広場にします。

パブリックコメント

意見を募集します

野幌地区都市緑地等整備・保全年方針及びゾーニング計画(案)について、パブリックコメントを募集します。

募集期間、意見の提出方法などの詳細は20ページをご覧ください。



※詳細は20ページ記載の閲覧場所で計画(案)をご覧ください。

EBRI(エブリ)

● 樹木イメージ

4 植生再生ゾーン



郷土の樹木を使って、現状の人工林から自然林の森に再生します。散策や観察を楽しむ通路を設けます。

5 自然林保全ゾーン



市街地に残る自然の森を保全し、観察路などを整備します。

6 グリーンモール



野幌駅とつながる緑の歩行者用通路。散策などに使えるよう、れんがで舗装し、ベンチやオブジェを設置します。

7 交流広場ゾーン



鉄西線・鉄東線・EBRI(エブリ)・グリーンモールから伸びる通路が交じり合い、各所から見通せる交流の場として、ベンチやオブジェなどを整備します。

3月 混雑予想カレンダー 4月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29

○ それほど混雑しません ◐ 混雑する可能性があります ◑ 混雑します ◒ とても混雑します

年度末・新生活の 手続きはお早めに

3月・4月は新生活を始め
る方が多く、手続きで窓口が
大変混雑します。例年の混雑
状況を参考にした混雑予想カ
レンダーを見て、時間に余裕
をもってお越しください。

また、大麻出張所でも住民
登録の異動届出などを受け付
けています。お近くにお住ま
いの方はぜひご利用ください。

【詳細】戸籍住民課
☎ 381-1020

大麻出張所

平日8時45分～17時15分

大麻中町26-4 ☎ 382-4855

【可能な手続き】住民登録の
異動、各種証明書の発行（住
民票の写し、印鑑登録証明書・
印鑑登録、戸籍の証明書）、
戸籍の届出、税務に関する証
明書の発行

各種証明書はコンビニや
証明交付窓口でも！

各種証明書のみを請求する

方は、コンビニ交付サービ
ス（マイナンバーカードや住
民基本台帳カードが必要）ま
たは、証明交付窓口（水道庁
舎内証明交付窓口・野幌鉄南
地区証明窓口・豊幌地区セン
ター証明交付窓口）、あるいは
市役所本庁舎夜間証明交付
窓口でも取得できます。

お待たせしません！
コンビニ交付サービス

マイナンバーカード（※通
知カードではありません）ま
たは、住民基本台帳カードを
お持ちの方はコンビニエンス
ストアで住民票の写しなどの
各種証明書を取得できます。

利用できる時間：6時30分～
23時（年末年始、メンテナン
ス時を除く）

※マイナンバーカードは有効
な利用者証明用電子証明が搭
載されたもの、住民基本台帳
カードはコンビニ交付サービ
ス利用申請をしたものが必要。

各種証明書だけを
請求する方はこちらでも受付
※転入転出などの異動届はお受けできません

▶ 証明交付窓口

平日 8:45～17:15
● 水道庁舎内証明交付窓口 萩ヶ岡 1-4
● 野幌鉄南地区証明交付窓口（野幌鉄南
地区センター内）東野幌本町 62-1
● 豊幌地区センター証明交付窓口 豊幌
686-10
【交付可能な証明書など】住民票の写し、印
鑑登録証明書、戸籍の証明書（※豊幌では取
り扱っていません）、税務に関する証明書

▶ 夜間証明交付窓口 詳細は 21 ページへ

毎週火・木曜日 17:15～20:00（祝日を除く）
市役所本庁舎戸籍住民課 高砂町 6
☎ 381-1020
【交付可能な証明書など】住民票の写し
（広域交付を除く）、印鑑登録申請、印鑑登録
証明書、戸籍の証明書

4月2日(日) 9時～17時 日曜臨時窓口を開設

平日に来庁できない方など、ぜひご利用ください。場所／市役所本庁舎1階

取扱業務	受付窓口	担当課
○住民異動の届出（転入、転出、転居など） ○印鑑登録 ○証明書の交付（住民票の写し、印鑑登録証 明書・戸籍証明など）※広域交付住民票を除く	①、②、③番	戸籍住民課 ☎ 381-1020
○国民年金（住所変更の届出など）	④番	国保年金課 ☎ 381-1028
○児童手当の申請受付	④番 ※通常開庁日は⑩番	子育て支援課 ☎ 381-1408
○国民健康保険	⑤、⑥番	国保年金課 ☎ 381-1028
○後期高齢者・介護保険料 ○各種医療費（乳幼児・ひ とり親家庭・重度心身障が い者受給者証をお持ちの方）	⑦番	資格取得・ 喪失の 届出など 医療助成課 ☎ 381-1403



引っ越しのときの その他の手続きなど

項目	江別での手続き / 担当部署
印鑑登録をしている方	印鑑登録証(カード)をお返してください。(戸籍住民課住民記録係 ☎ 381-1020)
国民健康保険に加入している方	国民健康保険被保険者証をお返してください。(国保年金課国保賦課係 ☎ 381-1028)
後期高齢者医療保険に加入している方	後期高齢者医療被保険者証をお返してください。(医療助成課高齢者医療係 ☎ 381-1403)
各種医療費(乳幼児・ひとり親家庭・重度心身障がい者)受給者証をお持ちの方	受給者証をお返してください。新住所地で医療費助成の申請をする場合は、所得課税証明書が必要です。市民税課市民税係(☎ 381-1012)でご請求ください。(医療助成課医療助成係 ☎ 381-1403)
介護保険に加入している方	介護保険被保険者証をお返してください。(医療助成課高齢者医療係 ☎ 381-1403)
公立の小・中学校に通学しているお子さんがいる方	現在の学校から、新しい学校での転校手続きに必要な「在学証明書」と「教科用図書給与証明書」の交付を受けてください。(学校教育課学校教育係 ☎ 381-1058)
江別市の標識が付いたバイク(125cc以下)をお持ちの方	「標識(ナンバープレート)」と「標識交付証明書」をお持ちのうえ、廃車手続きをしてください。新しい市町村での登録に必要な「廃車申告受理証明書」をお渡します。(市民税課税制係 ☎ 381-1012)
水道・下水道	引っ越しをする1週間ほど前に異動先とともにご連絡ください。(水道部営業センター ☎ 385-4987)

市外に引っ越す方へ 異動の手続きを お忘れなく



この春、新生活を始める皆さん、引っ越しをする方は住民登録の異動手続きが必要です。

異動の届出は国民健康保険、国民年金、選挙人名簿へ

の登録などにつながる大切な手続きです。また、マイナンバーの「通知カード」や「マイナンバーカード」、「住民基本台帳カード」の住所変更の届出も忘れずに行ってください。

進学や就職・転勤する方 転出届けも忘れずに

特に大学への進学でひとり暮らしを始める方、就職や転

※1 何が必要? 本人確認書類

以下の①②のいずれかをご提示ください。

- ① 運転免許証・マイナンバーカード・住民基本台帳カード(顔写真付き)・パスポート・身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・運転経歴証明書など、官公署が発行した顔写真付きの書類 / 1点
- ② 健康保険証・後期高齢者証・年金手帳(証書)・介護保険証・各種受給者証・学生証(顔写真付き) など / 2点

※マイナンバーカードまたは住民基本台帳カードをお持ちの方は、カードを提示のうえ転出の届出をすると「転出証明書」の交付が省略されます。

手続きの方法

① 窓口での届出

▼必要なもの

本人確認書類(※1)、お持ちの方は、マイナンバーカードまたは住民基本台帳カード ※本人と別世帯の代理の方が届出する場合には、本人からの「委任状」が必要です。

▼受付窓口

市役所本庁舎戸籍住民課、市

② 郵送での届出

「転出証明書郵送請求書(郵送による転出届)」を江別市戸籍住民課へ送付してください。様式は市ホームページや各証明交付窓口に用意しています。

▼必要なもの

転出証明書郵送請求書(郵送による転出届)、本人確認書類(※1)のコピー、返信用封筒(宛先記入、切手貼付のもの)、お持ちの方は、マイナンバーカードまたは住民基本台帳カード表面のコピー

▼郵送先

〒067-8674 高砂町6 江別市役所戸籍住民課

役所大麻出張所

▼受付時間

平日8時45分〜17時15分

ご協力ください！

引っ越しのごみ出しは適切に

引っ越しなどで多量のごみを一度に出すと、ごみステーションからごみがあふれ、ご近所に迷惑がかかります。引っ越しごみは次の方法で適切に処理しましょう。



自分で直接、処理施設へ持ち込む

「燃やせるごみ」、「燃やせないごみ」に分別して、環境クリーンセンター（八幡122、☎391・0422）に直接搬入してください。

専門業者に処理を依頼

※持ち込めるごみは、市内で出たものに限ります。なお「危険ごみ」は持ち込めません。受け入れ時間は午前9時〜12時、午後1時〜5時。処理手

協同組合 ☎385・7124
依頼先：江別リサイクル事業

☎383・4217

少量に分けてごみを出す

一度に出せるごみの量は、1世帯あたり約120ℓまでです。多量のごみを一度に出すと、収集できません。少量に分けて出してください。

ごみの分別や処理への質問などは左のサービスをご利用ください。

☎383・4217

すぐにわかる!ごみの出し方

● ごみ出しアプリですぐわかる!

ごみ出しアプリ「5374.jp えべつ」は下のQRコードをスマートフォンで読み込んで、お住まいの地域を選択すれば、登録不要ですぐに使えます。ごみを出す日や分別も一目でわかる便利なアプリです。



ごみ出しアプリ 5374.jp えべつ

検索

● 「分別の手引き」ですぐわかる!

イラスト付きの解説で分別方法がすぐにわかります。50音順のごみ分別辞典もついて便利です。
・配布場所
市役所本庁舎案内窓口、市役所大麻出張所、各証明交付窓口、各公民館、各地区センターなど



● 電話1本ですぐわかる!

ごみの分別・処理方法でお困りのときは、「ごみの出し方相談ダイヤル」へお電話を!

ごみ出し相談は ☎384-5600

・ご利用可能日時
月～金曜日：9時から17時、土曜日・祝日：9時から12時、日曜日：お休み

江別市地域おこし協力隊活動報告会

3月22日(水) 18:00~20:00 (開場 17:45)

市民会館 37号室 定員 70名 無料 申込不要

昨年7月から、4名の地域おこし協力隊員が地域のまちづくり活動やイベントなどへ参加、江別の魅力のPRなど、さまざまな活動を行っています。

地域おこし協力隊が普段どのような活動をしているのか、着任1年目の取り組みなどをご紹介します。

☎381-1015

地域おこし協力隊とは?

地域外からの人材を地方で積極的に受け入れ、隊員に地域協力活動を行ってもらい、その土地に移住・定住してもらうことで、地域力の維持・強化を図る制度です。



ゲスト講演



元石狩市
地域おこし協力隊

小島拓也さん

現在は「魚やくまさん」の2代目として活躍中!

危険を知らせるために避難情報の名称を変更

昨年8月の台風第10号による水害で、北海道・東北の各地で27名の死者・行方不明者がました。岩手県岩泉町では、グループホームが被災するなど、高齢者の被災が相次ぎました。



このことを受け、高齢者などが避難を開始する必要があることを明確にするため、内閣府では「避難準備情報」を「避難準備・高齢者等避難開始」に名称変更しました。また、より切迫した情報であることを示すために、「避難指示」は「避難指示(緊急)」とされました。

☎381-1407

変更前	変更後
避難指示	避難指示(緊急)
避難勧告	避難勧告【変更なし】
避難準備情報	避難準備・高齢者等避難開始

サイクルシェアリング一般会員募集



リピーター
続出!

こんなメリットが！一利用者の声よりー

- ① 冬期間の自転車の保管が大変なのでとても助かる。
- ② 自転車の維持管理が必要ないため手間がかからない。
- ③ 自転車を購入するよりも安価なので家計にやさしい。
- ④ 駅の近くに専用の駐輪場があるので便利。

野幌駅を使って通勤・通学する方を対象に、共有自転車を利用する一般会員を募集します。会員登録をすると、野幌駅～自宅を共有自転車で往来できます。会社員や学生で野幌駅を利用する皆さん、環境に優しく健康的なサイクルシェアを始めてみませんか？

■実施期間

1シーズン 4月1日(土)～11月30日(木)

24時間利用可能

■利用料金

1シーズン 3,000円 ※月単位での利用はできません

■利用条件

通勤・通学で自宅と野幌駅を自転車で往復する高校生以上の方【下図 サイクルシェアリングの利用方法の「一般会員」を参照】
※買物を目的とした登録はできません

■募集期間・定員

3月1日(水)～定員になり次第終了(日・月・祝日除く)
先着 42名

■申込・お問い合わせ

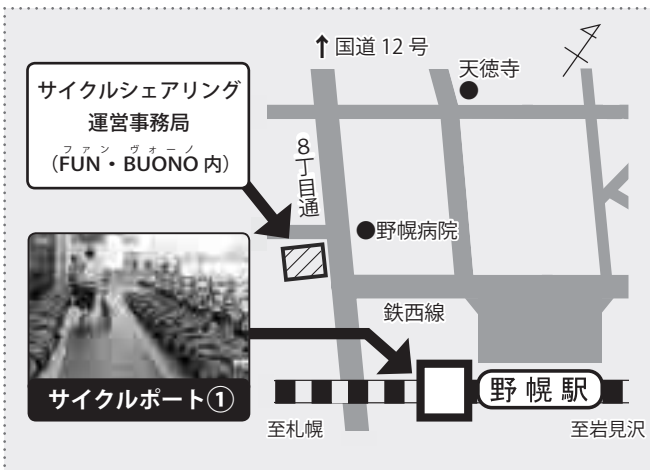
野幌駅周辺地区サイクルシェアリング運営事務局 野幌町 59-8 FUN・BUONO (ファン・ヴォーノ) 内
☎ 398-6900

●受付時間 11時～16時

※申し込みの方は、事前に上記連絡先までご連絡ください。
※時間内の申し込みが難しい場合はご相談ください。また、上記の電話がつかない場合は都心整備課にご連絡ください。

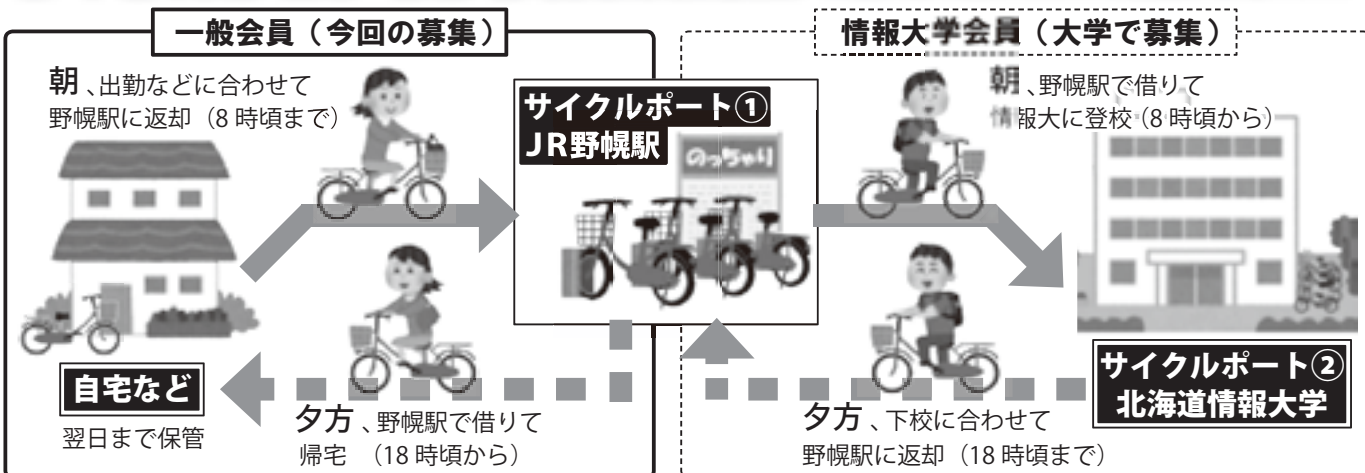
●必要なもの 本人確認書類 (運転免許証・学生証・健康保険証・マイナンバーカードなど) と利用料金 3,000円

【詳細】都心整備課 ☎ 381-1082



サイクルシェアリングの利用方法

一般会員は自宅などと野幌駅、情報大学会員は情報大学と野幌駅の間で利用するための専用自転車を共有します。



※自転車は24時間以内にポートへ返却願います (土・日・祝日除く)。

朝から夕方までの間、野幌駅と情報大学間で利用する情報大学会員を別途募集します。詳細は学生サポートセンター事務局 (☎ 385-4416) まで。

青少年文化賞 スポーツ賞受賞者

文化奨励賞・スポーツ奨励賞・教育委員会表彰

スポーツ大会や各種コンクールで優秀な成績を収めた個人・団体が表彰され、2月25日(土)に各賞の贈呈式が行われました(敬称略)。

文化賞

全国規模の各種コンクールなどで3位以内または通算2年以上入賞

個人



おばら しんじろう
小原 慎太郎
大麻東小6年

第70回全日本学生音楽コンクール全国大会1位



つまくら こうわ
妻倉 幸輪
大麻小4年

日本音楽指導者協会第32回ピアノコンクール全国大会ジュニアB部門取賞

スポーツ賞

全国規模のスポーツ大会などで3位以内または通算2年以上入賞、全国記録の更新

個人



にかいどう れん
二階堂 蓮
大麻東中3年

平成27年度全国中学校体育大会第53回全国中学校スキー大会スペシャルジャンプ競技第2位

詳細

文化関係 生涯学習課 ☎381・1060
スポーツ関係 スポーツ課 ☎381・1061

団体



大麻泉小リコーダー同好会

第37回全日本リコーダーコンテスト小学生の部合奏の部銀賞

文化奨励賞

全国規模の各種コンクールなどで1位

個人

早川 実花 北翔大4年

第26回日本クラシック音楽コンクール本選会優秀賞

阿部 春香 北翔大2年

第26回日本クラシック音楽コンクール本選会優秀賞

澤谷 拓斗

北海道理容美容専門学校2年

第69回全道理容競技大会第6部門トライ&チャレンジシクランシカルバックバリエーションセット最優秀賞

春日 孝太 立命館慶祥高2年

第20回全道高等学校将棋新人大会優勝

田中 瑚々 江別第二小5年

第6回日本バツハコンクールB SAPPORO 小学3・4年Aコース優秀賞

山形 咲結 江別太小5年

第6回日本バツハコンクールB SAPPORO 小学3・4年Aコース優秀賞

団体

酪農学園大学近代演劇部劇団宴夢

札幌学生対校演劇祭最優秀賞

立命館慶祥高等学校自然科学部物理班

第60回日本学生科学賞北海道審査北海道知事賞

立命館慶祥中学校

文部科学大臣杯第12回小・中学校将棋団体戦北海道予選優勝

スポーツ奨励賞

全国規模のスポーツ大会などで1位

個人

中山 諒 立命館慶祥高3年

平成28年度全道高等学校体育大会陸上競技男子4×400mリレー第1位

時野 哲至 立命館慶祥高2年

高瀬 悠麻 立命館慶祥高2年

嶋 隆成 立命館慶祥高1年

いづれも平成28年度全道高等学校体育大会陸上競技男子4×100mリレー第1位

田邊 ジョー 立命館慶祥高2年

第32回北海道高等学校新人陸上競技大会男子400mハードル第1位

清水 未来 立命館慶祥高2年

吉田 梨緒 立命館慶祥高1年

いづれも第32回北海道高等学校新人陸上競技大会女子4×100mリレー第1位

白井 文音 立命館慶祥高1年

平成28年度全道高等学校体育大会陸上競技女子100m第1位

岡田 帆花 立命館慶祥高1年

平成28年度全道高等学校体育大会陸上競技女子4×100mリレー第1位

安藤 理子 とわの森三愛高3年

第48回北海道高等学校新人バドミントン大会女子ダブルス優勝

西尾 樹莉 とわの森三愛高2年

山口 貴子 とわの森三愛高2年

いづれも第71回国民体育大会バドミントン競技北海道予選会兼平成28年度北海道体育大会バドミントン少年女子ダブルス優勝

納藤 祐典 とわの森三愛高2年

第46回北海道高等学校新人ソフトテニス選手権大会男子シングルス第1位

山下 星那 とわの森三愛高1年

第31回北海道高等学校体操競技・新体操新人大会体操競技一部女子個人総合第1位

島田 紗 大麻中3年

平成28年度北海道高等学校ゴルフ選手権大会中学生女子の部優勝

堀井 翔太 江別第一中2年

高野 光翔 江別第一中2年

いづれも第43回北海道中学生インドアソフトテニス選手権大会男子ダブルス優勝

櫻井 結菜 上江別小6年

第42回全日本バトントウリング選手権北海道支部大会トウバトン女子U-12部門第1位

山越 汐音 野幌若葉小6年

第27回北海道武術太極拳連盟交流大会ジュニア女子長拳B規定套路の部第1位

上田 萌々香 江別第二小6年

第27回北海道武術太極拳連盟交流大会ジュニア太極拳2の部第1位

★ 青少年文化賞・スポーツ賞ほか

高津 澤菜 中央小6年
第12 回東北・北海道ブロックジュニア武術太極拳競技大会女子24式太極拳の部第1位
牧野 柁太 東野幌小4年
第27 回北海道武術太極拳連盟交流大会ジュニア男子初級棍術の部第1位

島山 蒼太郎 大麻西小4年
第12 回東北・北海道ブロックジュニア武術太極拳競技大会男子ジュニア太極拳2の部第1位
大西 竣介 江別第三中3年
第55 回北海道新体操選手権大会新体操男子ジュニア個人総合第1位

北川 竜羽 東野幌小6年
第39 回北海道ジュニア新体操選手権大会新体操男子Bクラス個人総合第1位
山田 彩加 江別太小6年
第23 回北海道新体操大会新体操小学女子一種目の部第1位

巴 優花 いずみ野小6年
第39 回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会北海道予選会50mバタフライ女子11〜12歳第1位
日向 美彩翔 いずみ野小5年
第54 回北海道空手道選手権大会小学5年生女子組手の部優勝

石塚 冬馬 対雁小1年
第54 回北海道空手道選手権大会小学1年生男子形の部優勝
加藤 天 中央小1年
第54 回北海道空手道選手権大会小学1年生女子組手の部優勝

北翔大学スポルクラブ
第39 回北海道ジュニア体操競技選手権大会体操競技女子団体Aクラス第1位

団体
第26 回全日本ドッジボール選手権大会北海道大会D-1部門混合の部優勝
第26 回全日本ドッジボール選手権大会北海道大会D-2部門高学年の部優勝
神風クレインズ
北海道ドッジボール選手権大会2015小学生高学年部門ファイターの部優勝

立命館慶祥高等学校 男子陸上競技部
平成28年度全道高等学校体育大会陸上競技男子総合第1位
立命館慶祥高等学校 女子陸上競技部
平成28年度全道高等学校体育大会陸上競技女子総合第1位

とわの森三愛高等学校 ソフトボール部
平成28年度全道高等学校体育大会女子ソフトボール第1位
とわの森三愛高等学校 体操競技部
平成28年度全道高等学校体育大会体操競技一部女子団体総合第1位

とわの森三愛高等学校 バドミントン部
平成28年度全道高等学校体育大会バドミントン学校対抗女子団体第1位
中央中学校卓球部
平成28年度北海道中学校体育大会第46 回北海道中学校卓球大会男子団体優勝

江別中央ジュニアバレーボールスポート少年団 江別中央ジャンプ
第33 回北海道小学生バレーボール選抜優勝大会女子の部優勝
野幌空手道スポーツ少年団
第54 回北海道空手道選手権大会小学生低学年男子団体の部優勝

対雁バルタンズブルーウィング
第26 回全日本ドッジボール選手権大会北海道大会D-1部門混合の部優勝
上江別ドッジボールクラブ
第26 回全日本ドッジボール選手権大会北海道大会D-2部門高学年の部優勝

スーパードライヤモンズ
第26 回全日本ドッジボール選手権大会北海道大会D-2部門高学年の部優勝
神風クレインズ
北海道ドッジボール選手権大会2015小学生高学年部門ファイターの部優勝

文化 個人
小林ゆい 立命館慶祥高2年 第60 回日本学生科学賞北海道審査読売新聞社賞 斉藤歩夢 立命館慶祥高2年 第34 回北海道高等学校数学コンテスト北海道算数数学教育会高等学校部会長賞 佐藤琢磨 立命館慶祥中3年 第5 回J・COM杯3月のライオン子ども将棋大会札幌大会全国クラスAプロット第3位 山田結太 立命館慶祥中3年 第5 回J・COM杯3月のライオン子ども将棋大会全国クラスBプロット準優勝 古田夏帆 大麻東中2年 第36 回全国中学生人権作文コンテスト札幌地方大会優秀賞 妻倉花輪 大麻中2年 日本音楽指導者協会ピアノコンクール北海道大会シニアA部門敢闘賞 太田啓夢 大麻東中1年 第37 回少年少女開基大会北海道大会中学生の部第3位

教育委員会表彰

全道規模の各種コンクールやスポーツ大会などで2位、3位

リトルソニック
北海道ドッジボール選手権大会2015小学生低学年部門ファイターの部優勝

スポーツ 個人

渡辺啓斗 大麻中3年 平成28年度北海道中学校体育大会第44 回北海道中学校柔道大会男子個人戦90kg級第3位 岩井麟童 江陽中3年、豊島大地 江別第一中3年 いずれも第11 回講道館柔道「形」北海道競技会投の形二部第3位 堀田晴斗 江別第一中1年 第11 回講道館柔道「形」北海道競技会投の形二部第2位 日向彪翔 江別第三中2年、高橋大策 大麻中1年 いずれも平成28年度北海道卓球選手権大会カデットの部男子ダブルス第3位 西山晃介 野幌中2年 第39 回北海道ジュニア新体操選手権大会新体操男子Aクラス個人総合第3位 佐藤佳太 野幌小6年 第39 回北海道ジュニア新体操選手権大会新体操男子Bクラス個人総合第2位 吉川里莉 野幌若葉小5年 第39 回北海道ジュニア新体操選手権大会新体操女子Cクラス個人総合第2位 八木大智 中央小5年 第54 回北海道空手道選手権大会小学5年生男子組手の部第3位 相澤慶吾 大麻泉小4年 第54 回北海道空手道選手権大会小学4年生男子形の部第3位 小松拓真 東野幌小3年 第54 回北海道空手道選手権大会小学3年生男子組手の部第3位 相澤芽依 大麻泉小1年 第54 回北海道空手道選手権大会小学1年生女子形の部準優勝 森山結月 対雁小5年 第39 回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会北海道予選会50m平泳ぎ女子10歳以下第3位 福井小遥 上江別小4年 第39 回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会北海道予選

会50mバタフライ女子10歳以下第3位 富樫鈴 中央小4年 第13 回ルーセント杯全道選抜小学生ソフトテニスインストア大会4年生以下男子の部第3位

団体

江別第一中学校野球部 第36 回全道中学生軟式野球大会準優勝 江別第一中学校剣道部 平成28年度北海道中学校体育大会第37 回北海道中学校剣道大会男子団体戦第3位 大麻東中学校相撲部 平成28年度北海道中学校体育大会第37 回北海道中学校相撲大会団体部の部準優勝 中央中学校男子バレー部 平成28年度北海道中学校体育大会第46 回北海道中学校バレーボール大会第3位 中央中学校サッカークラブ 平成28年度北海道中学校体育大会第55 回北海道中学校サッカークラブ大会準優勝 大麻泉フリースななかまど杯第22 回北海道小学生バレーボール大会女子の部第3位 北海道新体操クラブ 江別第55 回北海道新体操選手権大会新体操男子団体の部第2位 Sieg R'Gクラブ 第39 回北海道ジュニア新体操選手権大会新体操女子団体の部第2位 元江別レッド・ソルジャー 北海道ドッジボール選手権大会2015小学生高学年部門ファイターの部第3位 神風クレインズ Jr 北海道ドッジボール選手権大会2015小学生低学年部門ファイターの部準優勝 対雁エンジェルブルーウィング 北海道ドッジボール選手権大会2015小学生低学年部門エンジョイの部準優勝

団体
立命館慶祥高等学校囲碁・将棋同好会 第52 回全道高等学校将棋選手権大会 男子団体準優勝 江別第二中学校吹奏楽部 第61 回北海道吹奏楽コンクール中学校B編成の部金賞 大麻中学校吹奏楽部 第61 回北海道吹奏楽コンクール中学校A編成の部銀賞 中央中学校吹奏楽部 第61 回北海道吹奏楽コンクール中学校C編成の部銀賞